

週刊

福祉新聞

THE FUKUSHI SHIMBUN

トビックス 「介護保険の軌跡」⑩
厚労省、こども家庭庁の概算要求
グーグルスピーカーで業務軽減 (徳島)
知的障害者、スポーツの集いで汗 (東京)

2
3
5
6

武見、加藤大臣が会見



武見敬三 厚生労働大臣

介護、障害報酬改定

武見敬三・厚生労働大臣は14日、新任内閣の言葉を交わした。今回の内閣改造による閣僚の中からは、長官の71歳で初入閣となる武見大臣は「厚労省は国民の生活を支えるために、ワンチームで対応し、取り組みを進めなければならない」と決意を述べた。

少子化待ったなし

加藤鮎子 こども政策担当大臣



加藤鮎子・こども政策担当大臣は14日、就任会見を行った。こども政策のほか、相対する共生社会や孤独・孤立対策、男女共同参画などもきめ、熱意あふきを語った。

「こども政策」に関する省庁間の縦割りを打破し、こどもまんが社会の実現に取り組みたい。また、かつて日本医師会が母体の政治団体「日本医師連盟」の組織内補選で、その後も支援を受けていたことについて、「私は医師会関係団体の代弁者ではない。国民の立場でどのような施策を実現するかという考え方を一貫して持っている」とも新任

協会 社連絡会 全施設

虐待根絶でH.P開設

現場の実践を共有

全国社会福祉協議会(以下、福祉協)は15日、福祉施設による虐待や権利侵害を根絶する取り組みを集めたウェブサイトをオープンした。現場の実践を共有して取り組むことを目指すという。

「虐待・権利侵害根絶」は、洋人内で行う研修は、体系的に実施された。具体的には、言葉で身体的・精神的な行動を抑制する「スピーチロック」について対策も含めて解説し、「日ごろの言葉を改善すれば、職場の雰囲気や人間関係も良くなる」と呼びかけた。

論説

宮武剛

「技能実習」廃止へ

韓国の試行に学ぼう

は全体の55%、平均44%の実績を挙げ、業種別に受け入れ人数を決める。ペトナム、タイなど政府協定国を呼び、実習プロローカの社士取得を奨励し、奨励する。18年には永住への「特定技能」へ合体的な条件を検討する。民間ベースの現行制度を、政府間・公的機関相互での連携を促進し、地域にわたる連携を促す。民間の「雇用数」は削減は削減され、雇用がある場合、同一労働同一賃金という考えは、韓国に学ぼう。



みやたけ たかし NPO法人福祉フォーラム・ジャパン副会長、学校法人・社会医学技術学院顧問

「技能実習」と「奴隷労働」との区別が不明確で、雇用数削減は削減され、雇用がある場合、同一労働同一賃金という考えは、韓国に学ぼう。

月刊

マスコミ市民

◆ジャーナリストと市民を結ぶ情報誌

2023

5

652

特集 進む憲法の形骸化

破壊される立憲主義と国民主権

辻村みよ子

9条改憲、緊急事態条項と安保3文書

植野妙実子

丁寧な議論をした「憲法調査会」から、拙速な議論の「憲法審査会」へ

福島みずほ

憲法53条「臨時会の召集」は法的な義務

高作 正博

憲法24条とジェンダー平等

清末 愛砂

「廃案一択」しかない入管法「改正」案

榎本 順一

ジャーナリズムのための憲法再入門：第8回 岡野八代さん

前田 朗

■連載■

村上 勝彦

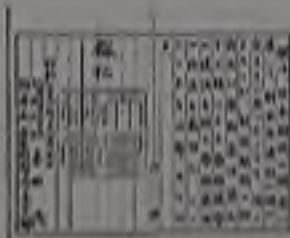
諸川 麻衣

森川 貞夫

松本 恭幸

前田 朗

しんすご（辛淑玉）



マスク社会が 危ない

子どもの発達に「毎日マスク」は
どう影響するか？

京都大学大学院教育学研究科教授

明和政子

子育て
世代
必読！

「表情が
読めない」と、
脳と心が
育たない！

京都大学の脳科学者が
子どもの脳へのリスクを
緊急提言！

アフターコロナの羅針盤

小野善康著

資本主義の方程式

経済停滞と格差拡大の謎を解く

お金や富の保有願望

「資産選好」が生む 経済のダイナミズム

長期不況、格差拡大、
新型コロナ経済政策の失敗……
すべての原因はここにある！

中公新書 2679
定価902円(10%税込)